

平成29年度 磐田市立向陽中学校 学校評価書

項目	重点	目標・取組	自己評価	考察・改善策	学校関係者評価委員から	
1	学校教育目標の周知	保護者は、学校が目指す生徒の理想像を知っている。	A	○学校ホームページや学校だより等を通じて、学校の経営方針や教育活動の具体的な様子など、保護者や地域住民に対して発信することができた。また、学校運営協議会の場で周知してもらうことができた。	○授業・行事参観や学校だより等で、学校の雰囲気を感じ取ることができる。生徒の姿を見ると、学校経営が着実に進められていると感じる。	
2	基本的な生活習慣を身に付けた生徒の育成	自主的なあいさつ	生徒は、進んであいさつをしている。	A	○生活面に大きな乱れがなく、校内生活での規範意識が高い生徒が多い。今後も指導を継続させ、充実感をもって学校生活を送らせたい。 ○SNSを通じてのトラブルがなくなる。家庭の協力を仰ぎながら指導していきたい。 ○自転車通学者の自転車の運転の仕方に多少、問題がある。通学路に坂が多い校区なので、怪我をしたり、事故に巻き込まれたりしないように、繰り返し指導を心掛けていきたい。また、交通ルールを守ること、歩行者に配慮して通行することなども併せて指導していきたい。 ○PTAおやじクラブの協力で、1年生対象の進路学習会が充実した。今後も、進路学習会や学級活動を活用し、生きることや働くことについて考える機会を増やしていきたい。	○落ち着いた環境にあり、安心して生活しているようでとてもありがたい。子供たちも難しい年頃だが、明るく素直な子が多いと感じる。 ○500人以上いたときと比べ200人余りの全校生徒となってしまった今、寂しい気持ちがある。生徒は、まじめであいさつもよい。 ○生徒は、何事にも一生懸命取り組んでいると思う。これにたくましさ、力強さが加わればよい。
3		楽しい学校生活	生徒は、学校生活が楽しい。	A		
4		共生・思いやり	生徒は、ルールを守り、仲間と協力している。	A		
5		規範意識のある学校生活	生徒は、規則正しい生活を送っている。	A		
6		こころざし	生徒は、将来への夢や希望、計画をもっている。	A		
7		確かな学力を身に付け、主体的に学ぶ生徒の育成	学習内容の理解	生徒は、学習内容を理解している。		
8	表現力		生徒は、授業の中で積極的に考えを伝えている。	A		
9	主体的な学習		生徒は、進んで聞いたり調べたりして学習している。	B		
10	英語に対する関心		生徒の英語への関心は高まっている。	B		

○授業内容が難しくなっていく中、理解の十分な生徒への配慮を忘れず、きめ細かく対応してほしい。

○学府で作成した「家庭学習のガイドライン」を、学府全体で活用し、子供への啓発を行ってほしい。

項目	重点	目標・取組		自己評価	考察・改善策	学校関係者評価委員から
11	自らの向上、集団の向上を目指す生徒の育成	体力の向上	生徒は、体力の向上に努めている。	A	○学校行事に対してまじめに、意欲的に取り組む。	○体育大会での70周年記念セレモニーは、とても感動的で心に残っている。地域で話をする際に話題とした。
12		行事、課外活動への積極的な参加	生徒は、学校行事や課外活動に積極的に参加している。	A	○学府の小学生が体育大会や文化発表会を参観するため、中学生には刺激となっている。	
13	地域との関わりを大切にする生徒の育成	地域を知る	生徒は、地域の歴史・自然について知っている。	B	○CSDを活用し、3交流センターや学府内の3小学校等との連絡をよりスムーズに取ることができた。	○地域の活動や行事に出かけて行くとあらゆる場で中学生の姿を見かけることができ、たいへん頼もしく思う。地域・学校からの双方向の情報発信と地域行事等への参加の声かけが今後も大切である。
14		地域との交流	生徒は、地域の活動に積極的に参加している。	A	○地域の活動へ積極的に参加している。今後も、地区の清掃活動、体育祭、防災訓練、交流センター主催の行事等には積極的に参加させ、地域との互恵関係、コミュニティづくりが深まるように促していきたい。	
15	教師への信頼感向上		生徒は、先生は気軽に相談に応じてくれると思っている。	A	○学級担任を中心に、日記指導や教育相談を活用して、生徒の考えや思いをつかむことを心掛けている。特に、教育相談では、生徒の悩みや思いを受け止めて各教師が指導にあたっている。保護者からの信頼も比較的高い。	○生徒主体で進められていることが教育活動の様々な場面で見られうれしく思う。生徒個々との教育相談等も、一人一人に目を向け、大切にしていることが分かる。今後も、生徒の声に耳を傾けてほしい。 ○学校公開日等で授業を拝見するが、教員の熱心さが見える。

学校関係者評価を受けてのまとめ

- ①生徒は、落ち着いた雰囲気の中で学校生活を送ることができている。この状態を保ちつつ、生徒の学力向上を図っていきたい。そのため、校内研修を中心に、教員の授業力向上に取り組んでいきたい。
- ②きめ細かな指導、教育相談等を通じて、生徒個々との信頼関係を築き、生徒一人一人の資質・能力をより向上させていきたい。
- ③地域の方、保護者の学校に対する理解が進んでいることが確認できた。本年度同様、学校ホームページの充実や学校だよりの発行等を通して地域への情報公開を進めたい。
- ④本年度同様CSDを適切に活用し、地域との連携、各小学校との連携をより深めていき、地域を大切にし、地域で活躍する生徒を育てていきたい。